



ROTARY CLUB OF

NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2452

2022. 9. 15

創立 1969年(昭和44年)12月13日

例会日 毎週木曜日18:00より

事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地

例会場 奈良ロイヤルホテル内

TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2022~2023年度
国際ロータリーのテーマ

2022~2023年度
地区のスローガン



「感動、感激、そして感謝」



国際ロータリー会長
ジェニファー E. ジョーンズ

RI第2650地区ガバナー
尾賀 康裕

霊山寺 柴燈護摩

会 長	渡邊 巖	副 会 長	吉村 信男	会長エレクト	中西 吉日出	直前会長	植野 洋志	幹 事	相澤 万裕子
会 計	東山 光秀	会場監督	加藤 又拡	理 事	福川 益則	理 事	寺田 信弘	理 事	安井 清悟
理 事	内藤 源美	会報委員長	金田 宗寛						

今月は基本的教育と識字率向上 ロータリーの友月間です
第9回(2452回)例会プログラム令和4年9月15日(木)

第1回家族親睦移動例会

「宝塚歌劇団と北野クラブソラ」

第8回 (2451回) 例会報告 2022. 9. 1

ソング

「君が代」「奉仕の理想」

来訪者紹介

高 濟峯様 奈良県総合医療センター副院長
吉田 隆様 奈良女子大学附属中等教育学校校長
貴志 夏都君 青少年交換派遣予定学生
貴志 洋平様 お父様

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通 算 2451 回	42	5/8	23/34	11	71.8%
通算2449回修正	42	8/8	34/34	0	100.0%

会長の時間 (渡邊会長)

9月に入りました。台風の影響で蒸し暑く、すっきりしない天気の中、皆様例会にお集まりいただきありがとうございます。

本日はお客様として、先ほど紹介のありました次年度青少年交換留学生予定の奈良女子大付属中等教育学校3年生の貴志夏都君、そのお父様の貴志洋平様、また青少年交換留学生事業にいつもご協力いただいております奈良女子大付属中等教育学校校長の吉田隆先生、ようこそお越しくださいました。ロータリークラブの例会をお楽しみください。また後ほど卓話をお願いしております県総合医療センター副院長で、集学的がん治療センター長の高 濟峯先生、よろしく願いいたします。

本日の会長の時間は“ロータリーって何だろう”について考えてみたいと思います。

例会時に皆さんと一緒に歌う「ロータリーって何だろう」という歌があります。その歌詞は、“ロータリーって何だろう みんな知らない道だから 真実かどうか探してる 奉仕のために集まれる 不思議な集いロータリー”とあります。

皆さん入会時、ロータリーって何をするとところなのか十分には理解されていないと思います。例会は異なる職種の方々が集まり、歓談し、食事をし、卓話を聞き、各職領域において高い倫理基準を保ちながら社会に職業奉仕できているか確認する場であり、またロータリーの奉仕活動について知識を深める場でもあります。年間行事として食事会、クリスマス会、日帰り旅行などがあり会員同士の親睦を深めながら、2650地区ロータリーの様々な委員会活動や奈良西RCの地域における社会奉仕活動、青少年奉仕・育成活動、国際奉仕活動に参加し、奉仕活動の実践を行っています。

つまりロータリーは、ロータリーという縁で知り合った種々の職業人が、それぞれの職種において高潔さと高い倫理基準を保ちながら、職業奉仕を行うことはもちろんのこと、会員同士の親睦を重ね、お互いの視野を広げ、何が真実なのか



会長の時間(続き)

探しながら、奉仕とは何かを学び、実践する団体ということになります。そして奉仕を通して地域社会、国際社会に貢献する団体だと思います。

さて奉仕には報酬の伴うもの、伴わないものがあります。職業奉仕は少なからず報酬が伴いますが、弱者を助ける人道的奉仕や社会奉仕、寄付金などは自己の報酬はほとんど伴いません。どちらが優れているではなく、その時各人ができる、参加できる奉仕をすればよいと思っています。奉仕についてはまた後日取り上げたいと思います。

本日は高先生の卓話、タイトル「ロボット支援手術と臓器癌、肝臓癌治療の進歩」が控えております。先生の講演をすこしでも長く拝聴したいので、会長の時間はこのあたりで終わりいたします。ありがとうございました。

幹事報告 (代理:加藤SAA)

例会変更情報は、入口掲示板に掲示しております。

会員の誕生祝



■9月生まれ■

作田 尋会員	9月1日生まれ
佃 尚彦P会長	9月3日生まれ
三木 武彦P会長	9月7日生まれ
野阪 幸男会員	9月15日生まれ
榎木 晋作会員	9月17日生まれ

皆様おめでとうございます

会員ご夫人の誕生祝

■9月生まれ■

三木武彦P会長夫人	里子様	9月20日生まれ
金田宗寛会員夫人	清美様	9月23日生まれ
東山光秀会員夫人	ひろみ様	9月24日生まれ

皆様おめでとうございます

ニコニコ報告

渡邊巖会長

次年度青少年交換留学予定の貴志夏都君、お父様の貴志洋平様、校長先生の吉田隆様、ようこそお越し下さいました。又、本日卓話の奈良県総合医療センター高先生、よろしくお願い致します。

三木武彦P会長

今月は私と家内の誕生月、毎年お祝い有り難うございます。最近、家内のありがたさがわかる、今日この頃です。ニコニコ

谷垣嘉輝会員・植野洋志P会長

高先生、本日の卓話ありがとうございます。奈良女子大学中等教育学校の貴志様、吉田校長先生、本日はお越し下さりありがとうございます。

猪上正孝会員・下村由加里会員・松山悦啓会員・東山光秀会員・榎木晋作会員・福川益則会員・木村和弘会員・山川喜平会員・岡崎義幸会員
高済峯先生、本日はお越し頂きありがとうございます。卓話楽しみにしております。よろしくお願い致します。

青少年交換

2023-2024年度青少年交換派遣予定学生の貴志夏都君、お父様の貴志洋平様、奈良女子大学附属中等教育学校吉田隆校長様にお越しいただきました。



① ポスター作製

ポリオの撲滅活動に関するポスターとロータリー活動に関するポスターを作成する。
一般市民に対するロータリー活動の周知。

② 奈良西ロータリークラブの横断幕作成
イベント等での使用。

③ 9月15日家族親睦会

神戸方面 宝塚歌劇観賞、北野クラブSolalにてランチ
会員15,000円、会員外5,000円

④ 社会奉仕 財団補助金事業について
日程確定

スペイン語講座 10月1日 登美ヶ丘公民館
スペイン文化紹介 交流報告会 9月24日 大和文華館
音楽コンサート 11月5日 二名公民館横トドの森

※9月例会予定

・9月1日:理事会

卓和者:奈良県総合医療センター副院長
集学的がん治療センター長 高 濟峯先生

・9月8日:休会(定款に基づく)

・9月15日:家族親睦会

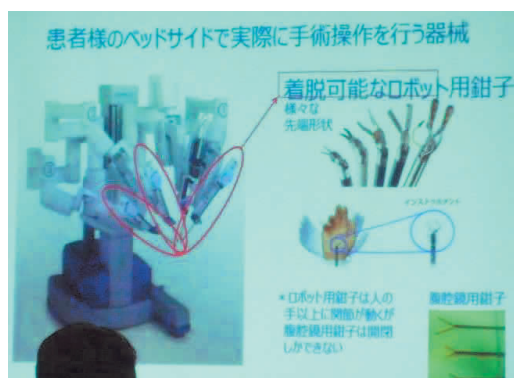
・9月22日:休会(定款に基づく)

・9月29日:卓話者:地区青少年委員会委員長 中村 廣良様



「ロボット支援手術と膵臓癌、肝臓癌治療の進歩」

奈良県総合医療センター副院長 消化器・肝胆膵外科 高 濟峯 様



手術における身体への負担を減らすために、いわゆる小さな傷の手術として腹腔鏡手術が開発され、その普及は目覚ましい。ただ従来の腹腔鏡手術は、可動性のない直線的な鉗子を用いるため、通常の開腹手術のような複雑な操作が困難であり、適応できる術式や、病態が限られていた。ダビンチに代表される手術支援ロボットは、小さな傷の細いポートから腹腔内に挿入された鉗子を術者の指の操作を忠実になぞる形で手術部位において自由に動かすことができるため、手術の正確性と対応力が従来の腹腔鏡下手術に比べ格段に向上する。当初は前立腺の手術から始まり、より複雑な胃手術、大腸手術、腎臓摘出においては普及し始めているが、より複雑な操作を要する、膵頭十二指腸切除や肝臓切除については、国内のごく限られた専門施設で行われているのみであるのが現状である。私どもは、ロボット支援膵頭十二指腸切除や肝臓切除に先進的に取り組んできており、両手術についてはそれぞれ全国に8か所と5か所のみの指導施設の一つに近畿圏で唯一の施設として指定されている。指導的役割を担う施設となっており、全国の多くの施設からの見学者が訪れている。手術支援ロボットダビンチは、もともと米国で軍事使用を想定して開発されたもので、非常に精巧に作られている。手術支援ロボットによる操作の仕組みをご説明させていただき、実際の手術の様子について供覧させていただく。また、私どもは、かねてより、他施設では治療困難とされる高度に進行した膵臓癌、肝臓癌に対し、血行再建技術などを駆使した手術を行っており、患者さんの救命に取り組んでいる。このような手術の実際についてもご紹介させていただき、外科手術によってどこまでのことができるのかについての一端もお示ししたい。

第10回（通算2453回）例会予告

例会日 令和4年9月29日(木)

卓話：「ロータリー活動に伴う危機管理について」

地区青少年委員会委員長 中村 廣良 様

◎9月22日は休会です